

令和8年度 湊小学校グランドデザイン

《校訓》

「敬愛」「進取」「力行」

昭和15年制定

《学校教育目標》

共に学び、共に生きる本当の喜びを創り出そうとする子どもの育成
— みんな幸せ、だからこそ、我も幸せと心から思える子どもの育成 —



《目指す児童像》

- (1) 思いやりのある子ども 〈徳力〉「敬愛」 「自分から心のこもったあいさつができる子ども」
- (2) よく考える子ども 〈知力〉「進取」 「しっかり聞き、はっきり話し、うんと楽しく学び合う子ども」
- (3) たくましい子ども 〈体力〉「力行」 「困難を克服し、自ら挑戦しようとする心もち続ける子ども」

《目指す学校像》

- (1) 笑顔と活気があふれる学校
- (2) 豊かな学力が身に付く学校
- (3) 清掃が行き届いたきれいな学校
- (4) 児童の安全・安心を保障できる学校
- (5) 児童・保護者・地域の方から信頼される学校

《目指す教師像》

- (1) 使命感と情熱をもち児童のために最善を尽くす教職員
- (2) 分かる授業づくり、教育の充実に向け努力する教職員
- (3) 協働性を備え、責任をもって職務を果たす教職員
- (4) 絶えず研鑽に努める教職員
- (5) 自己管理をしっかり行い、心身共に健康な教職員

《本年度重点目標と具現化に向けた取組》

目標達成に向け子どもと共に歩む姿勢を基本に、明るさと厳しさのある職員集団として、一丸となって取り組む。

(1) 学校生活の土台づくりの充実 「敬愛」

- ①生活の基盤となる学級における良好な人間関係をつくる。
 - ・MLAの計画的実施(SEL、ピア・サポート、協同学習、PBIS)
- ②望ましい学校生活のため、規範意識や自立的な生活態度を育成する。
 - ・縦割り活動等をピア・サポートに位置付け
 - ・「湊小学校・生活のきまり」を中心とした学校生活の基本的なルールを徹底



(2) 学習指導の充実 「進取」

- ①基礎・基本及び探究型の学力の定着及び学力向上に向けた指導の充実を図る。
 - ・年間指導計画と週27コマの確実な実施 ・「聞く」「話す」「学び合う」ことに関する共通理解と指導
 - ・学年部の連携や縦断的な学習体系の確立 ・「授業の約束」「家庭学習の手引き」の活用
 - ・UDLの視点で「だれ一人取り残さない指導」の推進
- ②社会と関わりをもち、地域資源の見直しと有効活用を図る。
 - ・学校DXの推進、国際社会・AI社会・持続可能な社会に適応できる資質の基礎の定着
 - ・地域素材・外部人材を生かした教育資源を活用 ⇄ コミュニティ・スクールでの実践
 - ・故郷を愛するとともに、日本の伝統文化を大切にする心の育成 ・読書活動や作文の推進

(3) 生活習慣の定着に向けた指導の充実 「力行」

- ①食育の推進
 - ・朝食の役割・意義についての啓発促進 ・朝会での講話、児童集会等、様々な機会を活用し、食の大切さについて考える機会を与える。 ・栄養教諭の専門的知識の積極的な活用
- ②外遊びなどをとおしての体力づくりや心の成長を図る。
 - ・児童会活動や縦割り活動等の自主的活動を支援 ・行事や教科体育との関連を図った体力づくり
 - ・人との関わり方やルールを守ることの大切にする態度の育成
- ③自らの身を守る安全を意識した行動を身に付けさせる。
 - ・各種避難訓練等を実施 ・地区防災連絡協議会、こども園、中学校との連携 ・感染症予防 ・交通安全